

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

VOICE

春に、はじめての出産を経験し、毎日育児に励んでいます。盆休みには里帰りをしてきました。そのときにうちわを一つ持って帰りました。いまだエアコンと扇風機で十分なのではないかと、子どもの寝かしつけや、授乳のときに使っています。私自身もうちわであおいでもらいながら寝ていたことを思い出します。ふと目を開けると、隣で母がうとうととしていて風を送る手が止まっていた。母は、私の気配に気付き再びあおいでくれました。やさしい風がとても心地よかったことを覚えていてます。

母親になってみて気付くことがあります。自分も親の愛情をいっぱいを受けて育ったこと。散歩中、木陰がとても涼しいこと。反対に、道端に捨てられたタバコやゴミ、排ガスのにおい、汚れた川の水。母親になった以上、子どもの将来のために環境のことも考えたいと思うようになりました。

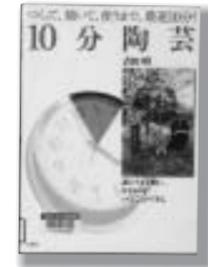
エアコンを控え、今日もうちわで寝かしつけています。

(瀬尾英子さん・井手)

図書館から

問い合わせ 市図書館 (☎094422) 開館時間 9:00～18:00 休館日 10月2日、9日、10日、16日、23日、30日

10分陶芸



吉田明・著 双葉社

好きな形をつくったら、電子レンジで乾燥させて、七輪とドライヤーで焼くだけ。かかる時間はたったの10分！子どもから大人まで、初めてでも簡単に焼ける陶芸の手順を、プロセス写真を多用してわかりやすく解説する。

はじめてのくさばなあそび



ブルーP・コロムプス・著 のら書店

木や草、野菜、花など自然の素材をつかってあそんでみましょう。目で見て、耳で聞いて、においをかいで、さわって、味わって…。春夏秋冬と、季節ごとの草花あそびを、イラストや写真でたくさん紹介します。

[今月の催し物]

- おはなしのへや・おとぎのへや
日時 10月7日(土)・14日(土)・21日(土)、午後3時から
場所 市図書館 えほんのもり
内容 絵本の読み聞かせなど
●りんご読書会
日時 10月18日(水)、午後2時から
場所 市図書館 会議室
本 『ほくはきみのおにいさん』 角田光代・著
講師 難波聖爾
●アニメのへや
日時 10月28日(土)、午後3時から
場所 市図書館 視聴覚室
内容 リボンの騎士

[今月の新刊]

Table with columns: 分野 (Field), 書名 (Title), 著者・出版社名 (Author/Publisher). Includes books like '歴史 うつくしく、やさしく、おろかなり' and '政治 インドの時代'.

[自動車文庫巡回日程 (10月～3月)]

Table with columns: 駐車場名 (Library Name), 駐車時間 (Hours), and a grid of numbers representing circulation counts for months 10, 11, 12, 1, 2, 3.

8月23日、ひだまりの家で「夏休みの宿題を手伝いしよう会」を開きました。参加してくれた小学生10人の宿題を手伝うのは私たちシニア10人。国語や算数、工作、習字などを教えた。昼食のカレーを作ったり、それぞれが得意とする分野を受け持ちました。子どもたちと、楽しく有意義に過ごすことができた一日でした。(高杉照夫さん・清音柿木)

体的、精神的、経済的な苦痛は耐えがたいことです。お互いに「終わりをければすべてよし」という人生を歩みたいものです。さて、私は当市における現在の要支援者予備軍は約5000人位と推計しています。この推計の根拠は省略しますが、時流に合った健康づくり事業の取り組みにより、この予備軍を壊滅しないかぎり今後、市民の介護保険料は5から6割アップ負担は避けられず、介護者を抱える多くの家族も不健康になり「健康のまち総社」は実現しないと考えます。読者の方々はこの課題をどのようにお考えになりますか。(塚本健二さん・中央一丁目・72歳)

おたより待ってます ◎広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、総社市への思い、あなたの身近な出来事、絵ハガキなど好きなことをお書きください。

POST CARD form with fields for name (フリガナ), age, gender, address, and phone numbers. Includes a stamp area with numbers 719-1192.

総社市役所企画課 秘書広報係 行 (広報そうじゃ編集室)

今月の表紙 清音地区の男の料理教室。オムライスの調理に悪戦苦闘
編集後記 ■久しぶりに特集を担当した。男の料理だ。取材前、いろんな意味で期待と不安が入り交じる。全くの取り越し苦労だった。これからは、ちょい旨オヤジがカッコイイ。■ピアニストのMikaさん。世界に飛び出し、日本全国で活躍されている元気いっぴいの女性。インタビュー中、ずっと岡山弁でお話されていたのが、とっても親しみやすい印象だった。■地産地食の白大豆。収穫後の茎や殻はよく燃え、焼きいもをよくしたことを思い出した。ほんぐほんぐして、食べたい。